

心臓 MRI 解析による心筋疾患鑑別能の検討

1. 研究の対象

2020 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までに心臓 MRI を撮像した方

2. 研究目的・方法

心筋疾患の診断・鑑別には心筋生検（カテーテルで心筋組織を採取し顕微鏡で観察すること）が重要ですが、身体への負担が大きいことなどのデメリットがあります。補助的な検査法としては血液検査や心エコー検査などがありますが近年、心筋疾患の診断において、心臓 MRI の有用性が注目されています。心臓 MRI には様々な撮像方法がありますが、各種心筋疾患でどの撮像方法が診断・鑑別に有用かは十分に分かっていません。

そこで、本研究の目的は心筋疾患の診断・鑑別に心臓 MRI のどの撮像方法が有用か明らかにすることです。本研究の成果によって、より低侵襲な心筋疾患の診断・鑑別につながる可能性があります。

研究の方法は、心筋疾患患者に対して心臓 MRI 検査を施行します。この検査は、研究目的で実施する検査ではなく、通常診療で行う MRI 検査です。撮像方法は遅延造影、T1/T2 mapping、シネ、ECV を含みます。シネ画像は心腔ボリューム、駆出率の解析に加えてストレイン解析も行います。解析にはキヤノンメディカルシステムズの医用画像処理ワークステーション V i t r e a®を用います。心筋疾患別に、パラメトリックデータは Student の t 検定を使用して分析し、ノンパラメトリックデータは Mann-Whitney U 検定を使用して分析し、診断・鑑別に有用なパラメーターを探索します

なお本研究の実施期間は研究実施許可日～2026 年 3 月 31 日です。

利用を開始する予定日：2024 年 8 月 2 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、病歴、各種検査結果（心臓 MRI、心電図、心エコー、血液検査）

※この研究のために通常診療以外に追加で採血や検査を行うことはありません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：〒010-8543 秋田市本道 1-1-1

電話：018-886-6110

担当者：秋田大学大学院医学系研究科 循環器内科学講座 岩川英弘

研究責任者：秋田大学大学院医学系研究科 循環器内科学講座 助教 岩川英弘

分担研究者：秋田大学大学院医学系研究科 循環器内科学講座 大学院生 加藤僚祐

秋田大学大学院医学系研究科 循環器内科学講座 教授 渡邊博之

-----以上